

おづのふくし

発行 小津学区
社会福祉協議会
題字 会長
沢井進一

「小津学区地域福祉活動について」

小津学区社会福祉協議会 会長 沢井進一

平素は、小津学区の福祉のまちづくり推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、第2次地域福祉活動計画が平成28年度で終了したことに伴い、第3次地域福祉活動計画が、平成29年度から5か年計画として、策定されスタートしました。

その基本理念は2次計画を引き継ぎ、小津学区 ⑤だんのくらしに ①あわせを とし、

ふれあい（愛） ささえあい（愛） たすけあい（愛） まなびあい（愛）

を目指しています。

小津学区においても、今後5年間、確実に高齢化社会が進んでいきます。住民の居場所づくり、避難行動要支援者・一人暮らし・高齢者のみの世帯・要介護高齢者など、緊急の課題が山積しています。

同じ地域に住んでいる住民の「向こう三軒両隣」の近所付き合いや町内での付き合いが、地域福祉を進める第一歩であり、原点でもあります。

日常の見守り活動や声かけ、すこやかサロンの実施など推進を図っていかねばなりません。

多くの皆さん、団体が話し合い、協力し、支えあえるまちを目指して、実現できるよう頑張りたいと思います。

まちづくりの基本は、安全・安心・健康です。住民の皆さんひとり一人が「主役」になり、お互いにみんなの幸せを感じられるまちづくりを進めることが大切です。

地域福祉活動計画の策定にあたって、計画の振り返りと分析、問題点や課題の抽出と整理しながら、基本理念、基本目標など活動展開の具体化にかかわっていただいた皆さんに感謝申し上げます。

皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして、新年度の挨拶とさせていただきます。

😊😞😊 福祉の豆知識 ~ 認知症になりにくい生活習慣 ~ 😊😞😊

認知症の原因の約6割を占めるアルツハイマー型認知症の発症に、生活を取り巻く環境の影響が大きく関わっていることがわかってきました。

脳の状態を良好に保つための対策を具体的に下の表にまとめてみました。

1.食習慣	野菜・果物(ビタミンC、E、βカロチン)をよく食べる
	魚(DHA、EPA)をよく食べる
	赤ワイン(ポリフェノール)を飲む
2.運動習慣	週3日以上の有酸素運動をする
3.対人接触	人とよくお付き合いをしている
4.知的行動習慣	文章を書く・読む、ゲームをする、博物館に行くなど
5.睡眠時間	30分未満の昼寝 起床後2時間以内に太陽の光を浴びる

※認知症ねっとより





「高齢者のつどい」開催報告

金森自治会

沢井哲子

小津学区高齢者のつどいが6月1日（木）、ラフォーレ琵琶湖で開催されました。

前日の大雨がうそのように晴れ上がり、すがすがしい天気になりました。

参加者は80歳以上の高齢者の皆さんで、スタッフを入れて130名余りでした。

美味しい食事と近江落語会の楽しいお話と音楽を楽しみながら、一日ゆっくりとした時間を過ごしていただきました。

多くの皆さんから、「年1回の同窓会で、なつかしい顔が見られてよかった」とお声をいただきました。

今年はちょうど40回目、長く続いてきた催しであり、これからも充実して続いていくことを願っています。



会長あいさつ



森田地域福祉推進員



みんなで楽しくお食事



歌（近江落語会）



落語（あつがる亭おれんじさん）



サロンボランティア活動講座 受講模様(7月1日開催)



自治会長・民生委員児童委員・福祉協力員・健康推進員 合同研修模様(6月19日開催)



自治会ふれあい活動



子ども昔の遊びフェスタ(祭り)

金森自治会

3月24日(金)金森自治会館にて14:00開会～16:30解散 昔の遊びの指導を老人クラブが主になって行いました。

けん玉、ヨーヨー、ベーゴマ、だるま落とし、割り箸鉄砲、紙飛行機づくり、紙芝居、百人一首、お手玉、あやとり、折り紙、コマ回しなどを順次回り楽しみました。

子ども会の6年生を送る会とタイアップして老人会が計画し、皆さんの協力を得て、昔の遊びを子どもさんたちに指導を行いました。



はじめて知る子どもさんへ、また、遊んだことが無かった保護者の皆さんに、昔を思い出しながら「わいわい!!がやがや」と賑やかに楽しみながら、昔の遊びを指導することで3世代の交流が和やかな雰囲気で行う事が出来ました。

【参加者：

子ども97名 サポーター42名 役員10名】



ホタルの鑑賞会 (5月27日開催)

森川原自治会・老人クラブ

当自治会では、前年の調査でホタルの飛翔が多くなった平成26年度より、自治会で鑑賞会を開催してはとの声が上がり、鑑賞会開催をする運びとなり本年度で4回目の開催となりました。

子どもから大人まで、多くの住民が参加していただき、かがやく光を楽しんでいただきました。



開催にあたり、ホタルの生態系、注意点等説明を受けて飛翔している場所へ観察に出かけ、「ここにいる、ここにもいる」と声が上がって、楽しい観賞の一時をすごしていただきました。

今後については毎年多くのホタルの飛翔を願って、ホタルの舞う自治会になるように、小さな生命を守る取り組み(生態系の確保、環境の保持)等の必要を感じました。

最後になりますが住民がふれあう機会作りの一助となる事を願っております。



平成 29 年度住民福祉講座

「迷ったときは 楽しい方」

～人と人とのつながりを大切にして～

日 時： 平成 29 年 9 月 2 日 (土)
13:30 ~ 15:00

場 所： 小津会館 2 階 大会議室

講 師： 三品幸子 (三宅町在住)

中 3・中 1・小 5・小 3 4 児の母です。
毎日起こるハプニングに「かかってこ～い！」
と立ち向かう日々です。
いつも通りのことを、いかに楽しむか！
ピンチをどれだけ面白がるか！
今日の自分が過去最高！



主催 小津学区
社会福祉協議会 広報啓発部会

気をつける輪



掲 示 板

平成 29 年度 今後の学区社協事業

実施日	事業名	主対象者
9月 2日	住民福祉講座	小津学区民
9月 26日	ふれあいお楽しみ会	65歳以上のおひとり暮らし 70歳以上の高齢者のみ世帯の方
12月 6日	学区すこやかサロン	在宅の65歳以上の方
12月 10日	ふれあいと福祉の心を育てるつどい	小津学区民
2月 17日	在宅介護者のつどい	在宅で介護されている方

※ひとり暮らし高齢者給食サービス (ヤクルト) 毎月配布
※広報紙「小津のふくし」年 3 回 (8 月、12 月、3 月) 発行

